

1

市内のスポーツ施設を充実させて、合宿などを誘致しては？

《30歳代男性》

声

2020年に東京で夏季オリンピックが開催されます。市内のスポーツ施設を充実させて、合宿を誘致するなど、千歳がスポーツでにぎわうまちなるような方策を行ってはどうでしょうか。

答

市では、昭和45年の「スポーツ都市宣言」に基づき、スポーツセンターや武道館などの屋内スポーツ施設、市民球場、青葉陸上競技場、庭球場をはじめ、多くの屋外スポーツ施設の整備を進めてきました。

施設を利用する方が、スポーツ施設を安全、快適に使用できる

【観光スポーツ部主幹 観光政策担当】
☎(24)3131 内線346

るよう、今後も計画的に施設の維持管理に努めていきます。スポーツ合宿については、これまで、陸上競技を中心に年間延べ1,000人を超える利用実績があります。今後は、関係団体や市内宿泊事業者との協議を進めるとともに、先行都市の事例調査や利用者アンケートを実施して、合宿利用者のさらなる増加を目指します。また、今年新設した「観光スポーツ部」では、大会誘致などによる交流人口の拡大を図るために、市が持つ優れた観光資源やスポーツ施設の優位性を最大限に活用し、2020年に東京で開催される夏季オリンピックなども見据え、観光とスポーツを連携した施策を展開していきます。

声のらん

「声のらん」は、主に「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。このほかに、皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、他の市民の方にも参考になる内容を採用させていただくため、全てを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8686 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】

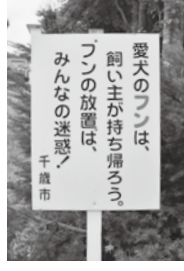
2

マナーを守らない飼い主をどうにかして！

《50歳代女性》

声

家の前や道路にペットのふんをそのまま置いていく、常識のない飼い主がいます。きちんとマナーを守るように市で対応してほしいです。



答

市は、「千歳市動物の愛護及び管理に関する条例」を平成15年に制定しました。この条例では、飼い主のモラル向上を図るため、「犬を鎖でつなぐこと」、「ふんなどで環境を汚さないこと」などを定めています。

市が条例に基づいて、市内各

地域に配置している「動物愛護モラル推進員」は、定期的に担当地区を巡回しながら、ふんの処理確認や、飼い主に飼育のアドバイスなどを行っています。市は、推進員からの報告に基づいて、飼育状況が不適正な飼い主に対して指導などを行っている他、「広報ちとせ」でも、飼育マナーについての啓発記事を掲載して、飼育のモラル向上に努めています。この他、公園や歩道、住宅前など、ふんの放置が多い場所に注意を促す看板を設置し、今年の8月31日には、犬のしつけ教室も開催しました。

今後も飼い主のモラル向上に努めていきますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【市民生活課生活環境係】
☎(24)0261